

政務活動費収支報告書

令和 2 年 3 月 31 日

富士宮市議会議長 佐野 寿夫 様

会派名称 公明会

代表者氏名 齋藤 和文

令和 元 年度の政務活動費に係る収入及び支出について、下記のとおり報告します。

記

1 収入

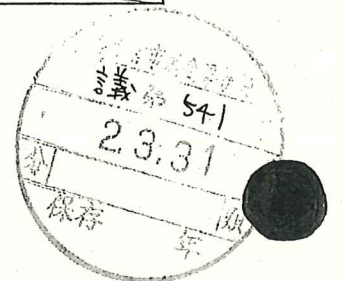
政務活動費 900,000 円
諸星議員逝去による減額 Δ 135,525 円

764,475 円

2 支出

項目	金額 (円)	主たる支出の内訳
資料作成費	0	
資料購入費	91,748	書籍購入
会議費	168,064	研修旅費、参加費
事務費	0	
調査旅費	416,720	視察旅費
その他経費	11,664	お土産代
合計	688,196	

3 残額 76,279 円



令和 元 年度 政務活動費現金出納簿

(単位:円)

月	日	項目	内 容	収入金額	支払金額	残 高
5	13	交付金	政務活動費	900,000		900,000
5	24	会議費	講習会参加費		45,648	854,352
5	29	会議費	講習会旅費		74,580	779,772
5	29	資料購入費	図書購入代		58,968	720,804
7	23	調査旅費	視察旅費		260,560	460,244
7	26	その他経費	土産代		5,832	454,412
8	9	会議費	講習会参加費		32,616	421,796
8	14	会議費	講習会旅費		15,220	406,576
11	27		政務活動費変更交付決定		※(135,525)	271,051
1	21	調査旅費	視察旅費		156,160	114,891
1	25	その他経費	土産代		5,832	109,059
3	20	資料購入費	図書購入代		32,780	76,279
			合 計	900,000	823,721	76,279

収入金額 900,000 円

支出金額 823,721 円

差引残額 76,279 円

※諸星孝子議員逝去による政務活動費変更交付決定。

第5号様式（第4条関係）

政務活動費交付決定通知書

富行第27号の2
令和元年5月13日

公明会
代表者 諸星 孝子 様

富士宮市長 須藤 秀 忠

令和元年5月8日付けで申請のあった政務活動費の交付について、
下記のとおり決定したので通知します。

記

令和元年度交付決定額 90万円

会派変更届

令和元年5月17日

富士宮市長 須藤秀忠 様

会派名称 公明会
代表者氏名 諸星孝子

会派に変更があったので、下記のとおり届け出ます。

記

区分	変更前	変更後
会派の名称		
代表者	諸星孝子	佐野寿夫
経理責任者		
所属議員		





第2号様式（第2条関係）

会派変更届

令和元年10月11日

富士宮市長 須藤秀忠 様

会派名称 公明会
代表者氏名 齋藤和文

会派に変更があったので、下記のとおり届け出ます。

記

区分	変更前	変更後
会派の名称	公明会	公明会
代表者	佐野寿夫	齋藤和文
経理責任者	齋藤和文	佐野寿夫
所属議員	諸星孝子 佐野寿夫 齋藤和文	諸星孝子 佐野寿夫 齋藤和文

会派変更届

令和元年10月30日

富士宮市長 須藤 秀忠 様

会派名称 公明会
代表者氏名 齋藤 和文

会派に変更があったので、下記のとおり届け出ます。

記

区 分	変更前	変更後
会派の名称	公明会	公明会
代 表 者	齋藤 和文	齋藤 和文
経理責任者	佐野 寿夫	佐野 寿夫
所属議員	諸星 孝子 佐野 寿夫 齋藤 和文	佐野 寿夫 齋藤 和文



収 入 伝 票

		代表者印	●	経 理 責任者印	●
項 目	交付金				
金 額	900,000円				
内 容	政務活動費 3人分 諸星孝子、佐野寿夫、齋藤和文				
収 入 先	富士宮市長				
収入年月日	令和1年5月13日				
摘 要					
— 領収書(明細)貼付欄 —				出納簿記入済 印	●

支 出 伝 票

代表者印	経 理 責任者印
------	-------------

項 目	会議費
金 額	45,648円
内 容	地方議員研究会に参加するための参加費
目 的	教育行政をテーマにした基礎講座に参加し、これからに地方自治の在り方について学ぶため
支 出 先	一般社団法人 地方議員研究会
支払年月日	令和元年 5月 24日
その他特記事項 (参加者・人数等) 参加者 齋藤和文 1講座 15,000円×3講座=45,000円 手数料 648円 合 計 45,648円	

出納簿記入済 印

ご利用明細



静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年 月 日	振替先店番・科目・口座番号		
01 05 24	[REDACTED]		
銀行番号	店番号	科目	口 座 番 号
****	****	**	*****
お取扱店	お取引内容	お取引金額	
[REDACTED]	電信振込	¥45,000	
お取扱枚数	[REDACTED]		
	おつり	残	高
	¥2		
キャッシング	手数料	時刻	お取扱い できない場合
	¥648	1659	[REDACTED]

お振込先明細のご案内

[REDACTED]

[REDACTED]




ジャ)チホウキインケンキウカイ 様

サイトウカスツミ 様

[REDACTED]



とおりのり

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	会議費				
金 額	74,580円				
内 容	地方議員研究会に参加するための旅費				
目 的	教育行政をテーマにした基礎講座に参加し、これか らに地方自治の在り方について学ぶため				
支 出 先	齋藤 和文				
支払年月日	令和元年 5月 29日				
その他特記事項 (参加者・人数等) 齋藤和文1名					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

研 修 参 加 申 請 書

起 案	令和 元 年 5 月 21 日	決 裁	令和 元 年 5 月 21 日
承認者	会派 代表者 印 	予 算 項 目	会 議 費
所 属	氏 名	印	備 考
1	公明会 齋藤 和文		
2			
3			
4			
5			
研修市町村	研 修 先	研 修 名	
広島市 南区	ワークピア広島	①教育委員会制度とは②「学校における働き方改革」の要点と解説③未来を見据えた持続可能な地域を目指した教育の実現	
研 修 目 的			
学校教育の制度と働き方改革と未来の教育について学ぶため			
宿 泊 地	出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日	
広島市 中区	令和 元 年 6 月 2 日	令和 元 年 6 月 4 日	

政 務 活 動 費 用

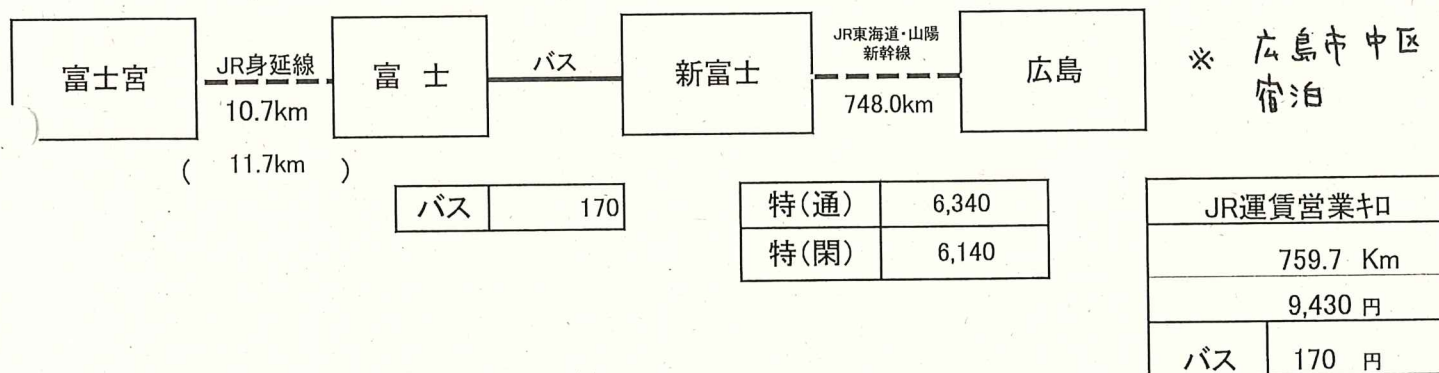
旅費計算書(政務活動費)

参加者: 公明会 齋藤和文 議員

- 研修: 6月3日 教育委員会制度とは(10:00~12:30) 「学校における働き方改革」の要点と解説(14:00~16:30)
6月4日 未来を見据えた持続可能な地域を目指した教育の実現(10:00~12:30)

●会場: ワークピア広島(広島県広島市南区金屋町1-17)

●日程: 令和元年6月2日(日)(通常期)から令和元年6月4日(火)(閑散期) (往復同行程)



鉄道賃	JR	18,860 円	運賃 A	31,680 円 × 1 人 = 31,680 円	
	私鉄	円		日当	3,300 円 × 3 日 × 1 人 = 9,900 円
特急料金	通常	6,340 円			
	閑散	6,140 円			
	繁忙	円			
航空運賃	料金	円	宿泊料	16,500 円 × 2 夜 × 1 人 = 33,000 円	
車賃(バス)		340 円			
1人往復運賃合計 A		31,680 円			

研修報告書

会派名		公明会
研 修 年 月 日	令和元年6月3日	
研 修 名	地方議員研究会 「教育委員会制度とは」	
参 加 者	齋藤和文	
研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>今回は教育委員会制度を学ぶ。教育委員会とは・現状と課題・組織体制を超えるアプローチ・動かすためのポイントについて講義を受けた。教育委員会は月に一回必ず行われている。委員会の趣旨は政治的中立性の確保、継続性・安定性の確保・地域住民の意向反映であり、特性としては首長からの独立性、合議制、住民による意思決定(レイマンコントロール※敢えて専門的な知識のない人に素人に判断を委ねる方法)が挙げられる。委員の役割は多岐にわたる。条例改定・議会への提出案件・人事・校舎・給食・教科書採択など。さらに学校行事・地域行事への参加も含まれている。教育委員会は教育に関して、首長から一切干渉受けない独立した行政機関であることがわかる。しかしながら平成27年の法改正にて、教育委員会の独立性・政治的中立性を保証して、首長の教育に関する権限を強化している。例えば大綱の策定や総合教育会議である。総合教育会議については、富士宮市は平成27年に設置している。この会議を通じて首長部局と教育委員会の連携がとられている。が、富士宮市は年2回7・11月に開催されている。議事録に関してもHPでの閲覧が現在は不可であるが、議事録は取っており、閲覧は可能、コピーも可能である。次に委員会の現状と課題である。①教育委員の人事案件②教育委員会の組織体制が挙げられる。①人事案件であるが、現状の課題は地域割りの慣行・議会会派バランスによる慣行・教育関係者が多い・子育て世代が少ない・子育てや仕事との両立が難しいなどが挙げられる。富士宮市では地域割りや議会バランスは慣行されていない。</p> <p>今後組織体制を超えるアプローチをするためには、隣接する自治体とのなお一層の連携協力の構築が必要である。富士宮市の隣接自治体は、静岡市と富士市である。当然ながら県との連携も必要。大事な地域資源である民間の方やボランティアも有効利用しなければならない。今後教育委員会が広く周知され、多くの市民に目の触れるところを望むが、まだまだ課題が多い。先進的な取り組みを行ってはいるが市民は全く知らず、委員会主催のイベントに人が集まらないなどをどのように解決し、教育委員会が周知され活動が理解をされていくのか、議会としてもチェックをしつつ、教育委員が大いに活躍ができるようにしていきたいと思います。</p>	

研修報告書

会派名 公明会

<p>研修 年月日</p>	<p>令和元年6月3日</p>
<p>研修名</p>	<p>地方議員研究会 『「学校における働き方改革」の要点と解説』</p>
<p>参加者</p>	<p>齋藤和文</p>
<p>研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)</p>	<p>内容としては、①学校における働き方改革が求められる背景、②学校における働き方改革の概要、③チーム学校とは、④多忙化解消のための学校マネジメントとICT化の論点整理と題して行った。</p> <p>基本的な働き方改革とは、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少・育児介護の両立などのニーズの多様化が挙げられる。課題としては、生産性向上・就業機会の拡大・環境作りがある。働く方の様々な事情を考慮して、問題解決へ向けて動き出している。</p> <p>学校現場では社会状況の変化により、核家族化・共働き・母子父子家庭の増加・地域教育力の低下・支援が必要とされる子どもの増加があり、学校では、平均年齢が下がり若手教員の増加、授業時間の増加、部活動指導の増加、新しい教育課程への対応、非効率な学校運営がある。</p> <p>勤務実態のデータでは、労働基準法の法廷労働時間は原則40時間以内であるが、小学校は53時間、中学校は57時間、高校は49時間とある。出退勤についても、未だに出勤簿や自己申告が70%を超えている。本当の出退勤が把握されていない状況である。仕事の状況であっても、時間内に仕事が処理しきれないと回答する若手教員が多く、精神状態や体の疲れが回復しないなど多くの弊害がみられる。さらに、学校外においても課題が多様化している。いじめ・不登校はもちろん、家庭問題・貧困が挙げられる。これだけ多くの時間を教員が割いても、残業代は支給されない。(予め4%が上乘せされているため)一部残業が適用されるものもあるが、ほとんどがそうではない。子供のためならばいくらかでも時間をかけるのが良い教師という認識が長時間労働を生む温床となっているのは間違いない。多忙化により教員が生徒に向き合う時間は欧米諸国と比べて極端に少ない。今後教員が授業に専念できるよう、副担任の完全導入、課外活動の専任コーチの招へいが望まれる。時間外の相談等についてはカウンセラーやサポートスタッフの増員と何よりも学校自体が変革を行う必要がある。そのためには行政の意思を明確にする必要と英断、議会としても状況把握はもちろん、増員のための予算配分の見直しなど、が要求される。人員だけではなく、ICTを利活用した学校マネジメント支援システムの導入をきっかけとして、手書き・手作業からの脱却を図ることを望む。</p>

研修報告書

	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50px;">会派名</td> <td>公明会</td> </tr> </table>	会派名	公明会
会派名	公明会		
研 修 年 月 日	令和元年6月4日		
研 修 名	地方議員研究会 「未来を見据えた持続可能な地域を目指した教育の実現」		
参 加 者	齋藤和文		
研修内容 (概要、特色、効果、課題等)	<p>本日の講義は、小中一貫教育と学校規模適正化とは、を学ぶ。内容としては、2030年の社会から逆算する学校づくり・小中一貫教育の概要・ケーススタディから学ぶ小中一貫教育・学校規模適正化の論点整理である。まずは人口推移と将来人口である。我が国は少子高齢化が進み、50年後には総人口が30%減少する。に対して65歳以上の人口が40%に達する。生産人口と労働生産性は減少していく。そう考えると2030年から逆算すると以下の状況が見えてくる。</p> <p>①教育の量的・質的充実への対応②児童生徒の発達の早期化など③中1ギャップへの対応④少子化に伴う機能強化である。①についてはカリキュラムの変化により、専門的指導の充実やつまづきやすい環境から脱却するきめ細やかな指導が重要視される。近年学習指導要領は、新しい学力観・ゆとり・確かな学力・主体的対話的で深い学びへと変化し、人に教える時が最も学びが定着することを主体としている。近年富士宮市の富士山学習でもそうだが、自分たちで興味関心を持ち、課題を抽出し、学習を通して長期間学習活動を行い、大きな発表会を行っている。発達の早期化・思春期の早期化も身長体重はもちろん心の発達も戦後と比較すると大きな差が出てきている。大きな変化が生じる年令の時期に中一ギャップも当てはまってくる。当然ながら、幼稚園保育園から小学校に、中学校から高校に上がる時もギャップはあり。大事なことはどのように対応し、乗り越えていくかである。今後小中連携や小中一貫教育が議論され、富士宮市・地域に即した教育が行われる。因みに、小中一貫教育とは施設が一体化することは関係ない。一貫教育のメリットデメリットを含めて、議論しなくてはならない。メリットは9年間を見通した学習指導ができる・小中学生の交流が盛んになるが、デメリットはリーダー機会の減少や私立への進学転校がある。しっかりと見極めて議論をしていく必要がある。最後に学校規模適正化であるが、市内学校でも少子化が進む半面、住民増により過大規模校になりつつある学校もある。小規模校は地域の歴史もあり統廃合には時間がかかるが、大規模校はクラスの規模、数、施設規模からみても待ったなしの状況である。では新設校は可能かをいう問題も厳しい状況にある。議会としても一貫教育の優位性も議論し、規模適正化による統廃合も議論する必要があるが大いにあると考えている。</p>		

支 出 伝 票

代表者印

経 理
責任者印

項 目	資料購入費
金 額	58,968円
内 容	図書購入代
目 的	調査研究に必要なため
支 出 先	イマジン出版株式会社
支払年月日	令和元年5月29日
その他特記事項 (参加者・人数等)	
自治体情報誌 「ディーファイル」 年払い (26冊分)	

出納簿記入済 印

領収書控え

ご利用明細票

お取扱日	店 番	取扱番号
01-05-29		
取扱店		
払込口座		
払込金額	*58,968	料金 *0
振替受付票		
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)		
イマジン出版株式会社		
〒589-0618 岡山県富士野市町1-10		
富士野市議会 公明会 様		
入金額	*60,000	
おつり	*1,032	
"あんしん" & "べんり" な スマホ決済アプリ ゆうちょPay		

おり

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

支 出 伝 票

代表者印

経 理
責任者印

項 目	調査旅費
金 額	260,560円
内 容	佐賀市・伊万里市・唐津市・阿蘇市へ行政視察するための旅費
目 的	下水バイオマス発電・コミュニティバスバス・コスメ事業・震災復興と火山対策について学ぶため
支 出 先	佐野寿夫他1名
支払年月日	令和元年 7月 23日
その他特記事項（参加者・人数等） 佐野寿夫・齋藤和文2名	




— 領収書等貼付欄 —

出納簿記入済 印



別紙のとおり

視 察 申 請 書

起 案	令和 1 年 7 月 10 日	決 裁	令和 1 年 7 月 10 日
承認者	会派 代表者 印		予 算 項 目 調 査 旅 費
所 属		氏 名	印 備 考
1	公明会	佐野寿夫	
2	公明会	齋藤和文	
3			
4			
5			
視察市町村	視 察 先	目 的	
佐賀市	佐賀市循環型社会推移進課	下水汚泥バイオマス発電	
伊万里市	伊万里市コミュニティバス	住民主体の運行	
唐津市	唐津市役所	コスメ事業	
阿蘇市	阿蘇市役所	震災復興・火山対策	
宿 泊 地		出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日
佐賀県嬉野市・熊本県熊本市 中央区		令和 1 年 7 月 30 日	令和 1 年 8 月 1 日

旅費計算書(政務活動費)

公明会

(佐野寿夫・齋藤和文議員)

● 1日目: 令和元年7月30日(繁忙期)

【視察】佐賀市清掃工場(佐賀県佐賀市高木瀬町大字長瀬2369)

富士宮	JR身延線 10.7km (11.7km)	富士	バス	新富士	JR東海道新幹線 146.2km	品川	京浜急行	羽田空港
			バス				私鉄	
			170		特	3,200	410	

羽田空港	航空便	佐賀空港	バス バス代なし	佐賀駅バスセンター	徒歩	佐賀	徒歩	佐賀市清掃工場
------	-----	------	-------------	-----------	----	----	----	---------

航空賃 32,090
(実費)

※視察「佐賀市下水汚泥バイオマス発電等総合的な地域循環について(現地視察含む)」

JR運賃営業キロ	
157.9km	
2,590 円	
バス	170
私鉄	410

佐賀市清掃工場	徒歩	佐賀	※嬉野温泉 宿泊
---------	----	----	-------------

● 2日目: 令和元年7月31日(繁忙期)

【視察】伊万里市役所(佐賀県伊万里市立花町1355番地1)、唐津市役所(佐賀県唐津市西城内1番1号)

FACTOコスメ工場(佐賀県唐津市石志4451)

佐賀	JR長崎本線 14.6km	肥前山口	JR佐世保線 28.2km	有田	松浦鉄道	伊万里
						私鉄
						460

※視察「伊万里市住民主体のコミュニティバスについて(現地視察含む)」

伊万里	徒歩	波多津町コミュニティセンター	徒歩	伊万里	JR筑肥線 25.7km	山本	徒歩
-----	----	----------------	----	-----	-----------------	----	----

FACTOコスメ工場	徒歩	山本	JR唐津線 7.4km	唐津	徒歩	唐津市役所	徒歩
------------	----	----	----------------	----	----	-------	----

唐津	JR唐津線 40.3km	久保田	JR唐津線 6.4km	佐賀	JR特急 ハウステンボス 22.1km	新鳥栖
						特
						820

(擬制キロ: 44.3km)

新鳥栖	JR九州新幹線 89.8km	熊本	※熊本市内宿泊
			特
			2,450

佐賀-有田JR運賃営業キロ	
42.8 Km	
840 円	
バス	0円
私鉄	460円
FACTOコスメ工場	伊万里-山本
	25.7km
※視察 工場見学	560円
唐津	山本-唐津
	7.4km
	230円
唐津-久保田	久保田-熊本
44.3km(擬制キロ)	118.3km
162.6km(合計)	
3,240円	

● 3日目: 令和元年8月1日(繁忙期)

【視察】阿蘇市役所(熊本県阿蘇市一の宮町宮地504番地1)

熊本	JR豊肥本線 22.6km	肥後大津	豊肥本線 一部区間バス	阿蘇	JR豊肥本線 3.5km	宮地
----	------------------	------	----------------	----	-----------------	----

バス 1,000

※視察「震災からの復興・阿蘇山噴火への対策について(現地視察含む)」

熊本-宮地	
26.1 Km	
560 円	
バス	2,370円
私鉄	410円

宮地	徒歩	阿蘇市役所	徒歩	宮地	高速バス やまびこ号	熊本空港	航空便	羽田空港	品川-富士宮
									157.9km
					バス	1,200	航空賃	31,190	2,590円

羽田空港	京浜急行	品川	東海道新幹線 146.2km	新富士	バス	富士	身延線 10.7km (11.7km)	富士宮
	私鉄	410		特	3,200		バス	170

鉄道賃	JR	10,610 円	運賃 A	87,380 円	×	1 人	=	87,380 円
	私鉄	1,280 円						
	通常	円						
特急料金	閑散	円	日当	3,300 円	×	3 日	×	1 人
	繁忙	9,670 円						=
	料金	63,280 円						9,900 円
航空運賃		円	宿泊料	16,500 円	×	2 夜	×	1 人
		円						=
		円						33,000 円
車賃(バス)		2,540 円	旅費合計	130,280 円/人	×	2 人	=	260,560 円
1人往復運賃合計 A		87,380 円						

領収書

表示日 2019年07月05日(金)

斉藤 和文

様

金額 ¥32,090- (税込)

航空券番号


照会番号

但し 運賃および税金・料金等

航空券発行日 2019年07月05日(金)

上記、正に領収いたしました。

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER 
全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

航空券明細

表示日 2019年07月05日(金)

ご搭乗者名/照会番号

サイトウ カズフミ様

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額(税込)	運賃適用基準日
2019年07月30日(火)		東京(羽田) - 佐賀			¥32,090-	2019年07月05日(金)

合計金額

¥32,090-

領収書

表示日 2019年07月05日(金)

佐野 寿夫

様

金額 ¥32,090- (税込)

但し 運賃および税金・料金等

航空券発行日 2019年07月05日(金)

上記、正に領収いたしました。

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

航空券明細

表示日 2019年07月05日(金)

ご搭乗者名/照会番号

サノ トシオ様

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額(税込)	運賃適用基準日
2019年07月30日(火)		東京(羽田) - 佐賀			¥32,090-	2019年07月05日(金)

合計金額	¥32,090-
------	----------



2019年07月05日 23:10

領収書 RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIVED FROM : 齊藤 和文様
金額

THE SUM OF : ¥ 31,190 円 (税込み)

但し	IN PAYMENT OF	運賃として AIR FARE-FREIGHT
航空券番号	TICKET NUMBER	[REDACTED]
航空券発行日	DATE OF ISSUE	2019年07月05日
発行所	PLACE OF ISSUE	日本航空
備考	REMARKS	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

日本航空株式会社
Japan Airlines Co., Ltd.

ご利用区間・運賃明細

お客様	搭乗日	出発地	到着地	便名	利用運賃	金額
SAITOU KAZUFUMI 様	8月1日(木)	熊本	東京(羽田)	[REDACTED]	[REDACTED]	¥31,190

合計金額	¥31,190
------	---------



JAPAN AIRLINES

2019年07月05日 23:14

領収書 RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIVED FROM : 佐野 寿夫 様
金額

THE SUM OF : ¥ 31,190 円 (税込み)

但し	IN PAYMENT OF	運賃として AIR FARE-FREIGHT
航空券番号	TICKET NUMBER	[REDACTED]
航空券発行日	DATE OF ISSUE	2019年07月05日
発行所	PLACE OF ISSUE	日本航空
備考	REMARKS	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

日本航空株式会社
Japan Airlines Co., Ltd.

ご利用区間・運賃明細

お客様	搭乗日	出発地	到着地	便名	利用運賃	金額
SANO TOSHIO 様	8月1日(木)	熊本	東京(羽田)	[REDACTED]	[REDACTED]	¥31,190


合計金額	¥31,190
------	---------

視察報告書

		会派名	公明会
視察 年 月 日	令和元年7月30日		
視 察 先	佐賀市下水道浄化センター 「佐賀市下水汚泥バイオマス発電について」		
参 加 者	佐野寿夫 齋藤和文		
視察内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>今回は佐賀市の下水道浄化センターの視察を行った。昭和46年に事業認可を受け、経済性や効率性の観点から、そして隣接の旧大和町、旧諸富町、旧川副町の公共下水道の受け入れもあり、工事着工が同49年、供用開始が同53年に受け入れ開始された。1日最大81,500 m³の汚水を処理している。佐賀市の人口は約24万人。人口の80%をカバーしている。ところが、広大な地域や市町村合併をしたこともあり、計画区域の10%の着工となっている。富士宮市と大きく変わっているのが、平成27年に国土交通省・国土技術政策総合研究所所管の下水道革新的技術実証実験であるB-DASHプロジェクトの認可を受け、市の取り組みが変わったことにある。B-DASHプロジェクトとは簡単に言うと、これまで廃棄物処理されていた汚泥や二酸化炭素などのガス、有機物が混ざった汚水などを有効利用していく政策である。隣の富士市でも採択され実証実験を現在行っている最中である。佐賀市では汚泥を消化槽に移す。3,000 m³槽が2基設置しており、40℃に保ち有機物を分解する。そうすると汚泥が、消化ガスと脱水汚泥と脱水分離された水分に分かれる。ガスタンクの消化ガスは、メタンと二酸化炭素に分離する。メタンは発電に使用され工場の自家消費に使用（電気使用量の40%を賄う。）。二酸化炭素は隣接する藻類培養施設で利用され、植物の生育の研究が行われている。脱水汚泥は全量堆肥化され、1,600 tが流通している（JAの2%を賄う）。一番の驚きは処理水を有明海に放流するが、季節運転を行うことにある。有明海は日本有数の海苔の産地である。生育に重要な窒素は季節毎に変化をしており、そのことが海苔の収穫量や品質に大きく関わっていることが近年の研究で証明されている。季節毎の処理水を調整することにより、収穫量や品質が安定し始めたと聞いた。毎年海苔事業者との勉強会を行って交流を図っている。堆肥は10kg 20円で販売されており、野菜の生産の経費削減、収穫量の増加に繋がっている。そうすると堆肥の評価、需要も高まり利用者が増加している。今後10年後、20.30年後を見据えると、行政の役割としていかに出費を減らすのか、自分たちで作り出すエネルギーはないのかと考える必要は間違いなくある。自家消費などがポイントとなる視察になった。</p>		

視 察 報 告 書

会 派 名	公 明 会
-------	-------

視 察 年 月 日	自 令和元年7月31日(水) 至 令和元年7月31日(水)
視 察 先	伊万里市住民主体のコミュニティバスについて
参 加 者	佐野 寿夫(記) 齋藤 和文
視 察 内 容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>令和元年7月31日(水)伊万里市/波多津町コミュニティセンターにて「地域主体によるコミュニティバス運行事業」について視察してきました。はじめに前田久年市議会議員より伊万里市の紹介とご挨拶を頂きました。</p> <p>続いて担当部局、まちづくり課 公共交通対策係 合戸矢一係長より事業の取り組みと概要説明をして頂きました。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>～地域主体によるコミュニティバス運行事業について～</p> <p>取り組みのスタートは、伊万里市内は2事業者(西肥バス、昭和バス)が路線バスを運行していたが、当該地域内において3路線の廃止の提案があり、(すでにタクシー事業者は営業所を閉鎖済み)協議を行っていた。</p> <p>通院や買い物をするためには、町の中心部までくる必要があり、町の周辺部の高齢者等の交通弱者の生活の質の向上を図るため、町民にとって利便性の高いバスを運営する必要性がありました。</p> <p>そんな中、平成27年4月の道路運送法改正でNPO法人などに限定されていた自家用車の有償旅客運送が、任意団体も有償運送が可能になり、区長らが対策を検討し波多津町まちづくり運営協議会を設置し住民主体の公共交通網整備を計画した。</p> <p>国の地方創生先行型交付金(649万円)の採用でめぐみ県が事業を認可した。</p>

10人乗りワゴン車を毎日3便運行し、1便で3コースを順に約1時間40分かけて巡回する。公共施設や病院などをバス停に設定し、乗客はコース上のどこでも自由に降りられる。

(伊万里市内の他2町でもコミュニティバス運行事業を展開している。)



- 運賃は1コース100円（就学前無料）。
- 公募で二種免許を持つ住民2人（元タクシードライバー）を運転手に採用している。
- 国の交付金を車両購入費に充てている。
- 市の支出は、従来の路線バスの赤字補填年間約1千万円から約350万円に抑制された。
- ドライバーの確保は大切なようだ。
- 民間バス会社の撤退の意向があったので話がうまく進んだようです。
- 当市にて取組むには、民間のバス会社やタクシー会社の理解が大きな課題であるが、将来的には導入していく必要があると思います。今後の動向を注視しながら検討をしていきたいと考えます。

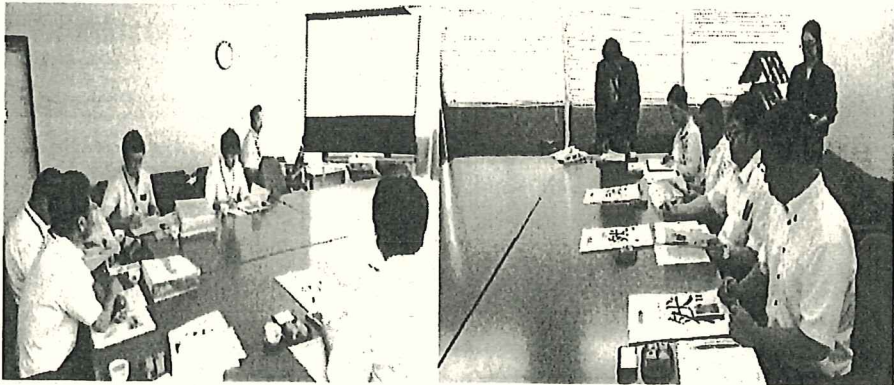
視察報告書

会 派 名	公明会
-------	-----

視察 年 月 日	令和元年7月31日
視 察 先	唐津市役所 「唐津市コスメティック事業について」
参 加 者	佐野寿夫 齋藤和文
視察内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>本日は唐津市のコスメティック事業について視察を行った。当市の人口は12万強、富士宮市と大きく変わらない。産業別就業者数でみると1次産業は7,000人12%である。富士宮市は2,000人で3%である。このことから見ても1次産業をいかに大事にしていくかが重要ということがわかる。当市の事業は、美容・健康・素材・交流を中心とした推進組織構築のため立ち上げている。ポイントとしては、①新市場開拓（世界市場と地元企業をつなげる）②産業創出（ビジネス環境の整備・機能強化）③地域ブランド構築（地域資源を活用したバリューチェーン）④産業集積（産業集積・進出立地支援）を基本として進めている。2013年には、フランスの「コスメティックバレー」と唐津市が連携協定し、佐賀県・唐津・玄海を地域認定している。①新市場開拓では、海外のコスメ企業との交流と、大学や研究機関との連携、ビジネスマッチング、海外への販路開拓と輸出支援、OEM製品の製造輸出、そして海外企業との製品開発、原料の地域からの創出が重要であり、ビジネスを継続していくうえで最重要となる。しかし行政側が企業支援・販路開拓・製品開発などを民間企業同様に政策として行うことはかなりのリスクを伴うと感じる。その理由としては、行政はこれまで行政サービスを行う上で、利益を出していくことをほとんどしたことが無いし、出そうともしない風潮は強い。唐津市は当然このことを念頭に置きながら、さらに職員の民間登用や民間企業への職員派遣を積極的に行いながら、この事業の民間化を図っていると思われる。③地域ブランド構築では、唐津市に一般社団法人ジャパン・コスメティックセンターを設立し、スペイン・フランス・イタリア・台湾・タイと協力連携協定を締結したことにより、ブランド力は一層向上している。特質すべき点の一つは、地域を巻き込んだ取り組み・政策が作られている。地域の特産物・農産物が生かされ、それらが大学などの研究機関で評価試験を行い、裏付けを取っている。今後富士宮市においても同様に、行政が民間事業者同様に地域資源を生かし、国内海外へ販路拡大できるような支援構築が必要であり、SDGs（持続可能な開発目標）と照らし合わせても最も必要な方向性になるのは間違いないと感じる。国内の先進事例をどのように考えるのか、政策として打ち出してほしいと強く要望をしていきたい。</p>

視 察 報 告 書

会派名 公明会

視察年月日	自 令和元年8月1日(木) 至 令和元年8月1日(木)
視 察 先	震災から復興・阿蘇山噴火への対策について
参 加 者	佐野 寿夫(記) 齋藤 和文
視 察 内 容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>令和元年8月1日(木)阿蘇市/阿蘇市役所北側別館「議員控室」にて「震災から復興・阿蘇山噴火への対策」について視察してきました。はじめに本山英二市議会事務局長より阿蘇市の紹介とご挨拶を頂きました。</p> <p>続いて担当部局、高木洋総務部長、村山健一総務課長、市原吉治防災対策室長、市原敏博防災対策係等より事業の取り組みと概要説明をして頂きました。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>～震災から復興・阿蘇山噴火への対策について～</p> <p>【平成28年熊本地震】 平成28年4月14日、21時26分熊本地震発生から始まり10月8日、1時46分には阿蘇中岳火口で爆発的噴火が発生しました。</p> <p>熊本地震での阿蘇市の地震発生状況は震度5以上の地震が4月14日～18日の間で5回発生し余震は4月14日～9月30日の間で4,068回も発生した。</p> <p>住宅被害も全壊118件、大規模半壊95件、半壊740件、一部損壊1,514件、合計2,467件の被害。</p> <p>公共土木施設の被害も道路158件約11億円、河川58件6億円、橋梁20件約7億円という被害状況でした。</p>

インフラの状況も電気は、市内83%が停電し地震発生の日後に発電機に通電する。上水道は、5月7日ようやく復旧する。

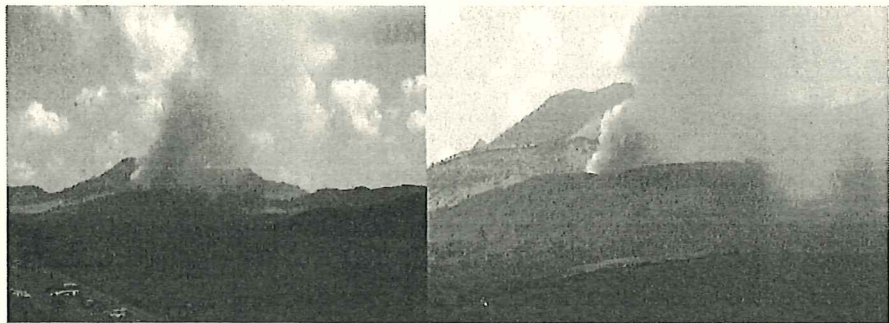
ライフラインの断絶は大変にきつかったそうです。特にトイレの水が出ない事は厳しかったそうです。携帯トイレの備えが大切です。

受援計画（人、物の応援計画）はとても大切だそうです。同じ物資が必要以上に到着してしまい管理に苦慮したそうです。

避難所も46箇所以上が開設し7,605人が約3週間は非難をし避難所の運営には苦慮された。

【平成28年阿蘇山噴火】

10月8日、1時46分に阿蘇中岳火口で爆発的噴火が発生する。



過去から振り返り4回目の噴火となる。市役所内に気象庁職員が2人常勤する。レベル2になれば、防災会で規制を引く。レベル4、5では市での対応は無理となり県の対応となる。国の制度にての対応となってくる。

- ・心の復旧。生活に対する対応力が問われてくる。
- ・阿蘇市と隣町との情報格差が発生するので情報共有が大切。
- ・市職員は国への書類作成が膨大となり昼間は現場の対応、その後書類作成でストレスが発生する。




噴火に対する情報と意識があまり無かったので富士山噴火の危険性に向けて大変に勉強になりました。

（噴火による被害の事例）

- ・灰が舞い散ることで健康被害が出てくる。
- ・灰が家の中に入ってしまう。
- ・野菜などに付着すると洗浄の手間が生じ、出荷量が1/2程度になってしまう。
- ・火山灰体積による（人、車）のスリップ事故の発生。側溝への体積。
- ・建物や車などに降灰が付着してしまうと除去するのが大変。
- ・家畜等が灰を吸い込んでしまう。
- ・噴石により家屋等が破損してしまう。

富士山を抱える富士宮市において噴火の際の対応と知識を今後、市民全体で共有していくことが大切だと強く感じました。今後の活動に活かしていきたいと思えます。

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	その他経費				
金 額	5, 8 3 2 円				
内 容	視察における土産代				
目 的	唐津市・阿蘇市の視察に伴う土産代(2個)				
支 出 先	(有)稲葉茶園				
支払年月日	令和元年 7月 26日				
その他特記事項 (参加者・人数等) (お茶1個) $2, 916 \text{円} \times 2 \text{個} = 5, 832 \text{円}$					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

2019年07月26日
一連No0001
領収No0001

領 収 書

富士宮市議会 公明会 様

¥5,832-

外税対象 8.0%
外税

¥5,400
¥432

とし として、正に領収致しました。
刷面を内側に折って保管願います

(有)稲葉茶園

静岡県富士宮市西小泉町5-1
電話:0544-27-0473
FAX:0544-27-0908

別紙のとおり

支 出 伝 票

代表者印

経 理
責任者印

項 目	会議費
金 額	32,616円
内 容	子どもの発達・基礎セミナーと学校いじめ予防セミナーに参加するための参加費
目 的	子どもの発達・いじめをテーマにした基礎講座に参加し、これからは地方自治の在り方について学ぶため
支 出 先	公益社団法人 子どもの発達科学研究所
支払年月日	令和元年 8月 9日
その他特記事項（参加者・人数等） 参加者 齋藤和文 1講座 15,000円×2講座=30,000円 消費税 8% 2,400円 手数料 216円 合 計 32,616円	

— 領収書等貼付欄 —

出納簿記入済 印



別紙のとおり

別紙

領収書等貼付用紙

項目	会議費	内容	子どもの発達・基礎セミナー・いじめ予防セミナーに参加するための参加費
----	-----	----	------------------------------------

領収書等貼付欄

取扱明細兼受領書(お客様控え)

無効

発券日 2019年08月09日 時間 11時32分 お支払い金額 32,616円
 富士宮矢立町店
 予約番号 公明会 株式会社メタップスパイメント
 お客様氏名 齋藤和文
 お客様電話番号 [REDACTED] お客様会員番号



公益社団法人 子どもの発達科学研究所




お支払い後の返金は当店ではお受けできません。お支払い内容に関しては下記お取引先へ直接お問い合わせください。

管理番号: [REDACTED]

問い合わせ先 カスタマーサポートセンター
 電話 0570-000-555
 108-0073
 東京都港区三田一丁目4番1号 住友不動産麻布十番ビル3階


この明細書は大切に保管してください。

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	会議費				
金 額	15,220円				
内 容	子どもの発達科学研究所に参加するための旅費				
目 的	子どもの発達・いじめをテーマにした基礎講座に参加し、これからは地方自治の在り方について学ぶため				
支 出 先	齋藤 和文				
支払年月日	令和元年 8月 14日				
その他特記事項 (参加者・人数等) 齋藤和文1名					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	



別紙のとおり

研 修 参 加 申 請 書

起 案	令和 元 年 8 月 6 日	決 裁	令和 元 年 8 月 6 日
承認者	会派 代表者 印		予 算 項 目 会 議 費
所 属	氏 名	印	備 考
1	公明会	齋藤 和文	
2			
3			
4			
5			
研修市町村	研 修 先	研 修 名	
東京都千代田区	公益社団法人 子どもの発達科学研究所	学校いじめ予防セミナー	
研 修 目 的			
いじめを科学的にアプローチして、予防についての勉強会			
宿 泊 地	出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日	
—	令和 元 年 8 月 17 日	令和 元 年 8 月 17 日	

政 務 活 動 費 用

研 修 参 加 申 請 書

起 案	令和 元 年 8 月 6 日	決 裁	令和 元 年 8 月 6 日
承認者	会派 代表者 印		予 算 項 目 会 議 費
所 属	氏 名	印	備 考
1	公明会	齋藤 和文	
2			
3			
4			
5			
研修市町村	研 修 先	研 修 名	
東京都千代田区	公益社団法人 子どもの発達科学研究所	子どもの発達・基礎セミナー	
研 修 目 的			
発達障害の子どもから思春期までについての勉強会			
宿 泊 地	出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日	
_____	令和 元 年 8 月 17 日	令和 元 年 8 月 17 日	

政 務 活 動 費 用

旅費計算書(政務活動費)

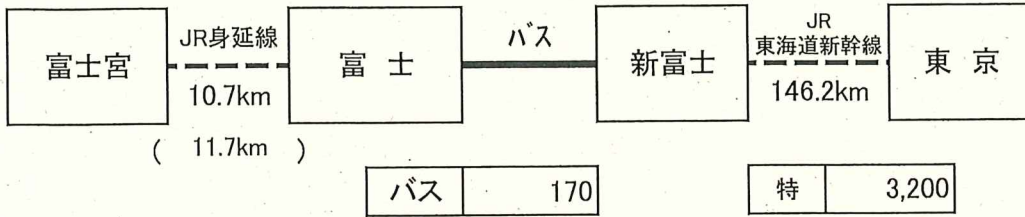
会議費

参加者: 公明会
齋藤 和文議員

研修: 子どもの発達・基礎セミナー/学校いじめ予防セミナー

会場: フォーラムミカサエコ 7Fホール(東京都千代田区内神田1-18-12 内神田東誠ビル)

● 令和元年8月17日(土) (往復) ※繁忙期



JR運賃営業キロ	
	157.9 Km
	2,590 円
バス	170 円

鉄道賃	JR	5,180 円	運賃 A	11,920 円 × 1 人 = 11,920 円
	私鉄	円		
特急料金	通常	6,400 円	日当	3,300 円 × 1 日 × 1 人 = 3,300 円
	閑散	円		
	繁忙	円		
航空運賃	料金	円	宿泊料	0 円 × 0 夜 × 1 人 = 0 円
		円		
車賃 (バス)		340 円		
		円		
1人往復運賃合計 A		11,920 円	旅費合計	15,220 円/人 × 1 人 = 15,220 円

※旅費計算表に基づく

受講料15,000円 × 2 = 30,000円

研修報告書

会派名 公明会

<p>研修 年 月 日</p>	<p>令和元年 8 月 17 日</p>
<p>研 修 先</p>	<p>公益社団法人子どもの発達科学研究所 「子どもの発達・基礎セミナー」</p>
<p>参 加 者</p>	<p>齋藤和文</p>
<p>研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)</p>	<p>子供発達・基礎セミナーと題して、公益社団法人子どもの発達科学研究所が行った。講師は元政令市議会議員である方が担当し、研修を通して、各議会での見識や行政に対して議員がより良い対応ができるように講義を行った。課題としては①教育制度について②教師と学校の問題について③発達障害についての3つであった。よく保護者から特別支援学校や特別支援学級の問い合わせが寄せられる。保護者の心情としてわが子を特別支援には行かせたくないという気持ちが働くのも無理はない。通常学級に行かせたいと相談を受ける。周りの子どもたちと比較してしまい、少し違うのでは、周りの大人も同様に感じてしまうことも良くあることである。そのために各行政では療育支援というものに力を入れている。①教育制度についての課題としては、今の特別支援教育は2007年に改正された。特別支援教育になって、変更したことは、通常学級も含めてすべての学校で行われること、校内で委員会・コーディネーターの設置ができること、個別の教育支援計画の作成、以上が可能となった。ところが、制度上は可能だが、質の面では担保されていないし、不十分である。しかし多くの保護者が特別支援学校より特別支援学級を、特別支援学級より通常学級を希望している。発達障害は目に見えるものではない。アメリカでは発達障害は2歳までに判断する。日本は診断や告知が遅い場合もある。障害と抱えて社会に出ることは、親が非常に不安を抱えることに繋がる。子どもの将来を考えると発達障害を抱える子どもが通常学級へ通うことが正しい選択なのか、十分に考慮し専門家や保護者と相談し結論を出す必要がある。なぜなら最終的な目標は子どもの成人期以降の幸せが到達地点だからである。しかし制度が良くても専門家不足や対応不足感は否めない。近年インクルーシブ教育が到来している。包括教育であり、障害の有無に関わらず、一人一人の教育的ニーズに応じた教育である。重要な視点として、就学相談・就学決定システム、障害のある子どもたちの合理的配慮、多様な学びの場の整備と学校間連携、教職員の専門性が挙げられている。この教育は、全ての子どもに、その子に合った質の高い教育を提供するべきであるという理念であり、子どもの権利擁護、障害児(者)の権利擁護という重要な観点であり、日本だけではなく国際的潮流であることを学んだ。</p>

研修報告書

会派名	公明会
-----	-----

研修 年 月 日	令和元年 8 月 1 7 日
研 修 先	公益社団法人子どもの発達科学研究所 「学校いじめ予防セミナー」
参 加 者	齋藤和文
研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>公益社団法人子どもの発達科学研究所が、学校いじめ予防セミナーと題して行った。近年だけではなく、いじめ自体が社会の中においても問題となっている。セミナーを通して学校のいじめ問題の課題と対応を学ぶ。いじめには、学校や職場でのいじめ、ネットいじめ、LGBTいじめなどがあり、課題は①いじめに関する法律、制度等の現状②いじめの科学③いじめへの具体的対応が挙げられる。文部科学省の調査では、昭和 60 年から減少傾向にあったが、近年驚くほど増加している。特に小学生のいじめが増加している。学校でのいじめは、いじめにはピークは無い、どんな学校でも学年でもいじめは起きうる、いじめられやすい・いじめやすい子は存在しない、いじめに向かわせる原因として、友人ストレス・競争的価値観・不機嫌怒りストレスの3つが挙げられる。いじめ調査やいじめの概念・定義は科学的根拠をもとに明確にしなければなりません。いじめ防止対策推進法より、いじめとは心理的物理的の行為があること・児童等被害者が心身の苦痛を感じていることである。多忙な教育者のもと、クラス全委員の行動を把握し、対応することは難しいのかもしれない。少なくとも、法律の中では児童等の立場に立ち、教師は客観的立場に立ち、教師個人で判断することなく学校全体で、いじめ対策組織において判断対策を行うことにしている。単なるふざけあいでもその背景にある様々な事情は考慮に値する。しかしいじめの把握が難しい背景には、力の不均衡があるから被害者はやり返せない、不公平な影響があるから加害者は気づかないなどの理由で、いじめは保持され、深刻化する。いじめには加害者・被害者・傍観者が存在し、一旦クラスで起これば全体に波及する。被害者の予後は、不登校になりがちで多くが学業に影響を及ぼしている。問題解決に向け必要なことは、子ども全体への啓発(いじめはいけないこと)、早期対応、徹底介入が大事な要点である。我が子がいじめられたら、防止対策推進法や基本的な方針と文科省の対策に沿った対応と取り、発達途上を前提としたうえで、科学的研究により明確化しているかを問う。「重大事態」が発生したときは、発生の報告を速やかに、調査、結果報告、必要な措置を短期間に行えるのが重要である。いじめが子どもの成長や将来に悪影響を与えることが無いよう、取り組みをしてまいりたい。</p>

政務活動費収支報告書

令和元年11月1日

富士宮市議会議長 佐野 寿夫 様

会派名称 公明会

代表者氏名 齋藤 和文

印

令和元年度の政務活動費に係る収入及び支出について、下記のとおり報告します。

記

1 収入

政務活動費 900,000 円

2 支出

項目	金額 (円)	主たる支出の内訳
資料作成費	0	
資料購入費	58,968	書籍代
会議費	168,064	研修参加費、研修参加旅費
事務費	0	
調査旅費	260,560	視察旅費
その他経費	5,832	視察先土産代
合計	493,424	



3 残 額 406,576 円

令和元年10月29日諸星孝子議員逝去により、会派人数の変更に伴う減額。

(精算額及び変更交付申請額の算出)

406,576 円 ÷ 3人 ÷ 135,525 円 (諸星議員分の返還額)
(変更前交付決定額) (返還額) (変更交付申請額)
900,000 円 - 135,525 円 = 764,475 円

振 替 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	政務活動費				
金 額	△ 135,525 円				
内 容	政務活動費交付金返金				
目 的	諸星孝子議員逝去に伴う市への返金				
支 出 先	富士宮市会計管理者				
変更交付決定日	令和元年11月27日				
その他特記事項 (参加者・人数等)					

— 領収書 (明細) 貼付欄

出納簿記入済 印



富士宮市議会政務活動費の交付に関する規則第6条の規定による交付額の調整に伴う算出根拠は次のとおりです。

変更交付申請額	764,475円
当初交付申請額の内訳 会派1人当たり 300,000円×3人=900,000円	
変更交付申請額の算出根拠	
既交付決定額	900,000円
今回増減額	-135,525円
<hr/>	
変更交付申請額	764,475円
今回増減額の内訳	
諸星孝子議員逝去による減額	
交付額	900,000円
<u>10/29までの支出額</u>	<u>493,424円</u>
残額	406,576円
406,576円 ÷ 3人 ≒ 135,525円 (返金額)	

第5号様式（第4条関係）

政務活動費変更交付決定通知書

富行第203号の2
令和元年11月27日

公明会
代表者 齋藤 和文 様

富士宮市長 須藤 秀 彦






令和元年11月1日付けで申請のあった政務活動費の変更交付について、下記のとおり決定したので通知します。

記

令和元年度変更交付決定額 76万4,475円

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	調査旅費				
金 額	156,160円				
内 容	芦屋市・美咲町・岡山市・総社市へ行政視察するための旅費				
目 的	無電柱化対策・町おこし・在宅介護総合特区・障がい者就労について学ぶため				
支 出 先	佐野寿夫他1名				
支払年月日	令和2年 1月 21日				
その他特記事項（参加者・人数等） 佐野寿夫・齋藤和文2名					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

視 察 申 請 書

起 案	令和 2 年 1 月 18 日	決 裁	令和 2 年 1 月 18 日
承認者	会派 代表者 印		予 算 項 目
			調 査 旅 費
所 属	氏 名	印	備 考
1	公明会 佐野寿夫		
2	公明会 齋藤和文		
3			
4			
5			
視察市町村	視 察 先	目 的	
芦屋市	芦屋市役所	芦屋市無電柱化推進計画	
美咲町	美咲町役場	たまごで町おこし	
岡山市	岡山市役所	在宅介護総合特区	
総社市	総社市役所	障がい者1500人就業	
宿 泊 地	出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日	
岡山県岡山市 北区	令和 2 年 1 月 28 日	令和 2 年 1 月 30 日	

政 務 活 動 費 用

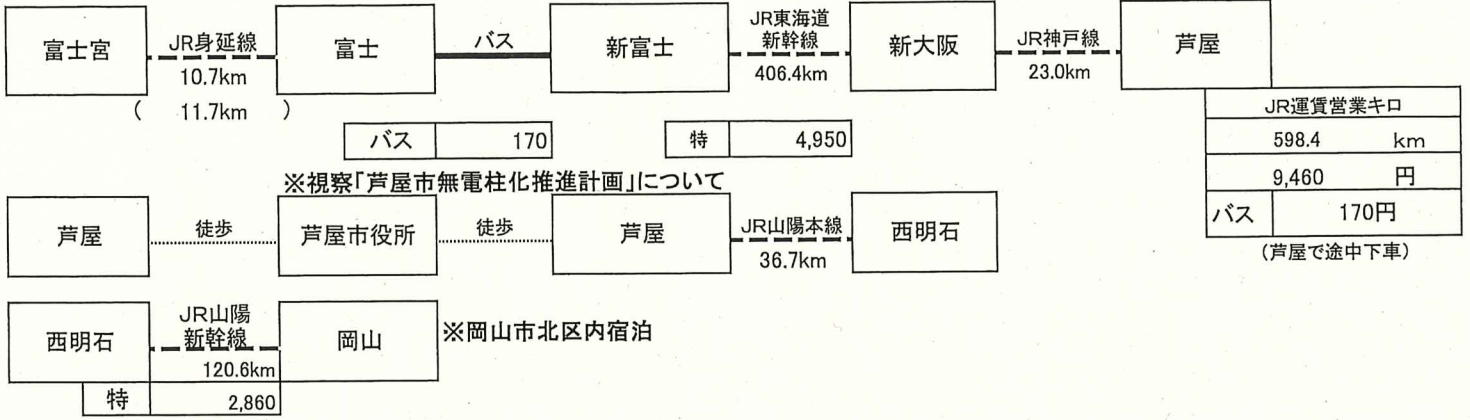
旅費計算書(政務活動費)

公明会

(齋藤 和文議員・佐野 寿夫議員)

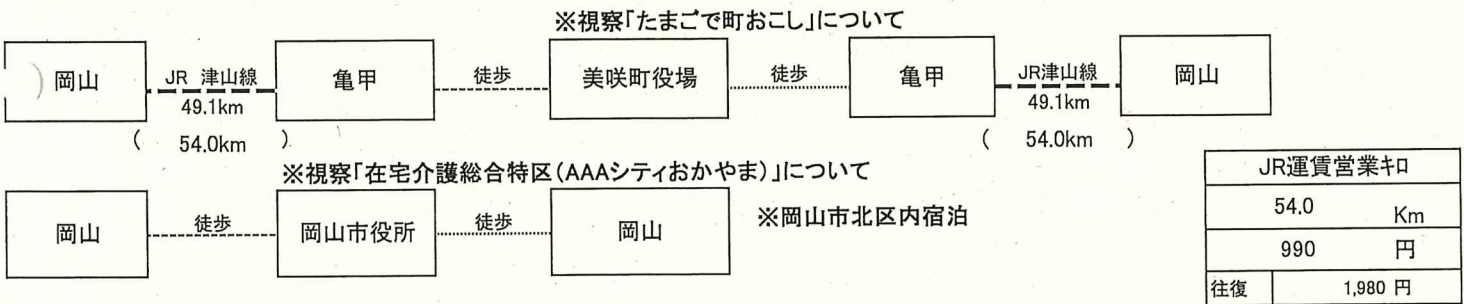
● 1 日 目 : 令 和 2 年 1 月 28 日 (火) 閑散期

【視察】兵庫県芦屋市役所(兵庫県芦屋市精道町7-6)



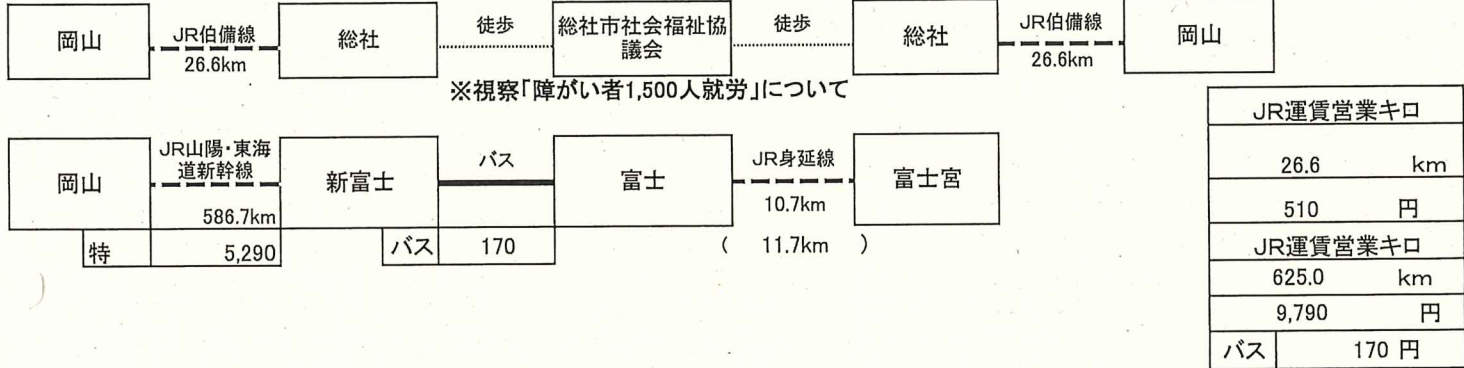
● 2 日 目 : 令 和 2 年 1 月 29 日 (水) 閑散期

【視察】美咲町役場(岡山県久米郡美咲町原田1735)・岡山市役所(岡山県岡山市北区大供一丁目1番1号)



● 3 日 目 : 令 和 2 年 1 月 30 日 (木) 閑散期

【視察】総社市社会福祉協議会(岡山県総社市中央1丁目1番3号 総社市総合福祉センター内)



鉄道賃	JR	21,740 円	運賃 A	35,180 円	×	1 人	=	35,180 円	
	私鉄	0 円							
特急料金	通常	円	日当	3,300 円	×	3 日	×	1 人	= 9,900 円
	閑散	13,100 円							
	繁忙	円							
航空運賃	料金	円	宿泊料	16,500 円	×	2 夜	×	1 人	= 33,000 円
船賃		円							
車賃(バス)		340 円							
1人往復運賃合計 A		35,180 円	旅費合計	78,080 円/人	×	2 人	=	156,160 円	

※R1.12.25人事課確認済

視察報告書

会派名

公明会

<p>視察 年月日</p>	<p>令和2年1月28日(火)</p>
<p>視察先</p>	<p>兵庫県芦屋市：芦屋市の無電柱化に関する取組について</p>
<p>参加者</p>	<p>佐野寿夫(記)、齋藤和文</p>
<p>視察内容 (概要、特色、効果、課題等)</p>	<p>令和2年1月28日(火) 電線無電柱化について視察。</p> <p>初めに寺前尊文副議長からご挨拶を頂きました。市制80周年を迎えた芦屋市であるが25年前阪神淡路大震災にて被災し高速道路が倒壊した地域とか被害はととも甚大であった。復興と共に無電柱化も推進してきたが予算が大変かかる事業であるとのことでした。</p> <p>引き続き、都市整備部 道路、公園課 三柴哲也課長より事業内容</p> <div data-bbox="480 1108 1329 1704"> </div> <p>の概要説明を受けました。(寺嶋真唯工事係長同席) 昨年9月まで無電柱化担当課長だったそうです。 芦屋市は南半分は住宅と六甲山という地形であり震災後に国道、阪神高速周辺は無電柱化が進んだ現状だそうです。 北部の六麓荘地域は高級住宅街であり昭和の初めから無電柱化が取り入れられた地域であり日本初の取り組みでありました。 六麓荘地域の高級住宅街では独自で道路、ガス等インフラを持っていたが、後に市に移管をしたそうです。</p>

* 何で無電柱化の整備が進んだのか。

六麓荘地域の高級住宅街のように昭和の初めから無電柱化が取り入れられた経緯があったことが要因している。また、他地域で、歩道のほとんどに桜並木がありその下にガス管があった。また、桜も9割が弱っていた。

桜を伐採すると逆に電柱が目立つので、600mで5億円の無電柱化の事業だが協議検討を近隣住民と7年間かけて行い実施に至った。

勉強会にて住民の意識を高めている。住民から希望もあった。

防災、安全、景観住宅地である芦屋市だから推進が進んだ。

中学校の建て替えに合わせて無電柱化を国のモデル事業で取り組んでいる。行政から国へ発信している。

条例を作成した。全国で4つの自治体しか条例を作っていない。

また、電柱を立てるNTTに規制をかけた。立てないでほしいとの。地区の指定をして無電柱化を条例で定めている。開発する場所は道幅を6mから6.5mを許可して無電柱化を依頼する。

寄附金を基金に。補助金が当たらないところを寄附金を当てていく。ふるさと寄附金。

電線管理者は無電柱化は前向きでない。メリットが無いから。国1/3市1/3電線管理者1/3の負担割合。

電線共同方式。計画を電線管理者と1年かけて実施。24回開催。

事業者の言い分を聞いてやっていた。推進協議会を月1回開催している。

芦屋市出身の小池都知事が国会議員の時に無電柱化の法整備を推進していたことを通し条例を市民に啓発した。

無電柱化の日。11月1日。市民意識している。

1km5.3億。(市1.6億円)片側で。コストを下げる国のマニュアルを電線管理者が認めてない。理解を得るのもう一步である。

地方電線マニュアル電線管理者合意。東電は1番進んでいる。

安くても維持管理のことを考えて。工事は5年間を要する。短縮するために行政も協力する。地上機器の設置場所等の交渉。

電線管理者の理解を得ていくところが大切。大変。

線1本でも協力が得られないと無電柱化が進められない。

事業も過渡期なところ。今後落ち着いて来る。

* 進んだ要因

前市長の取り組み。震災復興も後押ししている。

法律上は無電柱化を進めている。

* メリット

防災上。景観。火災時の2階からの救出が容易になる。資産価値が上がる。道路の幅員が広がる。

* デメリット

契約が変更できない。乗り換えが難しい。管路を変えなければならない。
無電柱化方式。低コスト方式は電線管理者が認めない。


メンテナンス時作業料金を敷地内外で料金負担割合を決めている。

芦屋市は住民の街並みに関する意識が高い。また、昭和 63 年頃からの
取り組み経緯が強いと感じます。官民連携無電柱化支援事業とし電
線とガスを共に埋設しているところも魅力です。世界文化遺産富士山
を有する富士宮市においても景観維持の観点から推進可能な地域から
取り組みを進めていきたいと考えます。

視察報告書

		会派名	公明会
視察 年 月 日	令和2年1月29日		
視 察 先	岡山県久米郡美咲町 「たまごで町おこし」について		
参 加 者	佐野寿夫、齋藤和文		
視察内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>岡山県久米郡美咲町は県中央の山間部に位置しており、人口は13,000人、面積は232㎏である。平成17年に平成の大合併により、久米郡中央町、旭町、柵原町が合併して誕生した町である。主要産業は米、梨、ブドウ等の果物、葉タバコや養鶏である。この町には以前より民間の養鶏場があった。全国規模のイセグループが西日本に進出する計画が進んでおり、県内で有力地を探していた。以前からの養鶏場が撤退するという話も出ており、当時町も大手企業の進出を望んでおり、行政の積極的な働きかけもあり、当地に決定したのが経緯である。養鶏場は以前の10倍となり、現在も企業と行政はうまく連携や地元行事への参加、協賛、草刈ゴミ拾いなど積極的に行うことで良い関係を作り出している。誘致に対する補助は一切なし。会社設立は2000年10人でスタートし、2003年には100人規模に。町民雇用は60人、現在は220人規模での大規模工場である。町内外から積極的に雇用し、町内80人、町外120人、研修生をベトナムから呼び20人を採用している。飼育数は成鶏120万羽、若メス30万羽、生産量は100万個/1日であり、西日本最大である。今回はこの卵を利用したTKG（卵かけご飯）で町おこしを視察した。日本棚田100選にも選出された大坪和西と小山の棚田から作られる良質の米と卵を組み合わせ、卵かけご飯で町おこしを行っている。明治時代のジャーナリスト岸田吟香が町出身であり、新聞会の草分け、実業家としてさらには卵かけご飯を世に広めた人物である。このような過去からの流れをストーリーに仕立て上げ、①養鶏場②棚田③地元醤油のアレンジ④岸田吟香とすることで、日本全国の家庭で普通に食されているものを、当時の町長の強力なリーダーシップの下、町職員や町内外では疑問が上がりながらも推進をしたそうである。遊休施設であったものを改装し「食堂かめっち」としてオープンした。黄福定食として売り出し12年間で85万人もの町内外の方が食した。当時の担当者は卵かけご飯で人が来るのか？疑問であり、食堂改装費用も補正予算で対応した。来訪者の50%は20.30代の若者、地域別では県内50%、近畿から35%、遠くは北海道からも来る。1日当たり200人は来る計算で、店が20席ほどしかないため帰る客も相当数いる。そのことを考慮するとプレミアム感をいかに出し誘客をすることも成功に導く手段かもしれない。現在当市においても同イセグループの養鶏場が完成した。今後町おこしにこの卵かけご飯を生かすことが出来ると考えている。</p>		

視察報告書

	会派名	公明会
視察 年 月 日	令和2年1月29日(水) 14時30分～	
視察先	岡山市役所：社会経済モデル構築総合特区～AAA（トリプルエー） シティおかやまの推進について	
参加者	佐野寿夫（記）、齋藤和文	
視察内容 (概要、特色、 効果、課題等)	1月29日(水) 14時30分～ 岡山市役所にて社会経済モデル構築総合特区～AAA（トリプルエー） シティおかやまの推進～ <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> 初めに中野真吾議会事務局調査主幹よりご挨拶がありました。 その後、医療政策推進課中島悌吾室長から説明がありました。社会 経済モデル構築総合特区の視察が多いそうです。 政令指定都市になり10年になる。高齢化率は富士宮市と変わらない。 人口72万だが人口減少方向である。認定率2割くらい。増加見込み。 病院が多いと医療費も伸びてしまう。 人口10万人あたりの施設数で対比すると訪問介護が富士宮市は岡山 市より少ない。 岡山市はデイサービスの給付率が2割を占めている。デイサービス事 業に力を入れて給付を抑えていくように特区として取り組んでいる。 市民ニーズは自宅での生活希望者が多い（高い在宅ニーズ）。国にこう した思いをぶつける。 1、状態の悪化で良いのか。自立支援をサービスしていき介護度を軽く していくという考え。 2、逆に介護度が軽くなると事業者は収入が減る。 3、デイサービス事業の強化で介護保険の軽減を。 4、頑張ったところにメリットを出してくれ。	

と国に提案。

介護度で高齢者が元気になっているとは言えないのでは。結果だけで事業所は判断できないのでは。デイサービス事業所の評価を市がすること。

- 1、構造、経過、成果で質の評価。
- 2、全ての事業所に公平に評価。関係者皆で考える。
- 3、研修会参加。医療機関との連携。認知症高齢者の受け入れ状況。
- 4、300 の事業所に参加依頼。利用者の状態改善評価等。合計 80 点を超えたらよいが。

5、事業者ベスト 10 には市独自の表彰と賞金を与える。

1 位 30 万円。2 位 3 位 25 万円。残り 10 万円。

6、DASC 認知症チェック表を活用して利用者の状態を確認し早期発見をしていく。必用な方には医療機関を受診してもらう。医師会の診断書は無料にしてもらう。

*介護事業所に自立を意識してもらう。数値で表して。

(結果)

- 1、優良事業所の利用者は状態が良い結果がでた。
- 2、給付費も抑えられた。約 7,000 万円。
- 3、事業所は収入は減るが、利用者からは状態改善に喜ばれる。
- 4、行政からの表彰も励みになる。
- 5、国が平成 30 年度報酬改定。状態が良くなった事に加算創設。ADL 維持等加算。

(今後の展開)

- 1、訪問介護に展開していく。
- 2、貸与対象機器。本人 1 割負担で展開する。15 機種を全国に公募して選定。(市独自補助金投入)
- 3、在宅者のみ利用可。740 名利用。パロ(動物の形をした)メンタルコミット AI ロボットにて精神安定。ラップオン排便サービス。服薬支援ロボ。体の動きのサポート。移動支援機。日常生活支援。
- 4、在宅でのサポートを機器で軽減させていく。DBD スケール。問題行動指数表。暴言等。
- 5、問題行動が多かった高齢者だったが、パロ(動物の形をした)で亡くなるまで安定生活がおくれた。
- 6、医療法人による配食サービス。(全国で)
- 7、訪問看護・介護事業所に対する駐車許可簡素化。県警許可必用。

2 期目の事業

- 1、元気になったその後の支援。事業所への機器の貸し出し。
- 2、訪問介護の質の強化。
- 3、今の高齢者は隠居しても働きたいと考えている。活躍の場の設定が必用。

4、介護事業所に通うようになった方へ。男性の7割が75歳過ぎると衰えてしまう。介護事業所の中でも就労、社会参加ができないか。現行制度では就労社会参加への加算がない。高齢者になっても人にありがとうと言われる人になれるよう。

5、国と繋がりを持って意見を提言している。モデル事業所を作って行きたい。

6、訪問介護事業が何故、富士宮市は少ないか。

(女性が1人で出向くことへの抵抗か。)

7、介護ロボット一度、試してもらい使用してもらおう。積極的な事業所は導入するが興味ない事業所は導入しない。

8、認知症情報共有事業

(運転免許証適正検査の結果をもとに県警と岡山市との連携でお便りを出していく。)

在宅に重きをおきデイサービス事業に力を入れて元気な高齢者を増やすと共に介護給付を抑え、尚且つ300ある事業所と何回も協議を重ねて事業所採点と評価を順位付けで行い市独自の表彰と賞金をだし競うことで事業所の介護レベルを高めている所は凄いいし事業所の方々の御協力もすばらしいと思います。結果、在宅で元気な高齢者が増える事業展開は理想的であります。とても参考になりました。今後に活かしていきます。

視察報告書

会派名	公明会
-----	-----

視察 年 月 日	令和2年1月30日
視 察 先	岡山県総社市 「障がい者1,500人就業」について
参 加 者	佐野寿夫・齋藤和文
視察内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>総社市は岡山県南西部にあり、人口は7万人。人口流入が多く、現状は人口微増している。今回は障がい者千五百人雇用の事業を通して富士宮の未来にどう繋げていくかを視察した。雇用の経緯だが、リーマンショック後某大手車メーカーの主力工場を中心に約2,000人が解雇リストラされた。有効求人倍率は0.29倍まで落ち込む。市長のトップダウンの下、障がい者雇用の重要性、近隣市に特別支援学校が設立されるのを機にさらに重要度は増していく。平成23年4月には「障がい者千人雇用」を開始し27年度末まで5か年計画とした。「障がい者千人雇用委員会」をハローワーク・企業関係者と行政中心に設置している。その後、ハローワーク総社と福祉から就業支援協定（市職員がハローワークに常駐）、総社商工会議所と会員企業に対し、助成の周知セミナー、雇用意識調査、福祉事業所の見学を盛り込んだ包括協定を締結している。23年12月に「障がい者千人雇用推進条例」を制定、市主催の障がい者就職説明会、「障がい者千人雇用センター」「就業移行支援金制度」、29年には「障がい者千五百人雇用」として再事業化している。他市先進事例では神奈川県鎌倉市が二千人規模の条例を設けている。まずは該当する方々がどのくらいの人数がいて把握を行政がしているのか。行政としては障がい者手帳の所有から情報の共有を図っている。総社市では手帳別に身体22%、知的22%、精神41%、その他15%と判明した。そこから推定すると3,200人の方が対象となる。市予算も22年度は0.8億円、29年度には4.4億円と右肩上がりだ（就業支援含む）。事業体制は、センター4名・ハローワーク6名、行政5名で行っており、日夜企業の掘り起こし、障がい者のマッチングサポート、継続支援を行う。重要なのは、企業開拓・マッチング・継続である。福祉大国デンマークを参考（親の会で仕事を探す・個性を最大限に引き出していく→うまく生かせれば自負自信に繋がる）にし、縦割り行政から横の連携を通して、他部所と連携を図り、政策を雇用に向けて相乗効果を発揮させることが成功している。成果は大きく、納税者の増加、収入総額の増加とあるが、課題も多い。非正規が増え平均収入が減少している。同じ企業に継続して働くことも問題である（コミュニケーションが取れない等、一般労働者と壁がある）。今後働く意欲のある方の行政支援・企業支援の取り組み、障がい者総合支援法の中の定着支援をどのように生かしていくのか、議会としても最大限努力し行政に訴えてまいりたい。</p>

支 出 伝 票

代表者印

経 理
責任者印

項 目	その他経費
金 額	5, 8 3 2 円
内 容	視察における土産代
目 的	兵庫県芦屋市・岡山県美咲町の視察に伴う土産代 (2 個)
支 出 先	(有)稲葉茶園
支払年月日	令和 2 年 1 月 25 日
その他特記事項 (参加者・人数等)	
2, 9 1 6 円 × 2 個 = 5, 8 3 2 円	

—— 領収書控え用紙 ——

出納簿記入済 印



領 収 証

富岡市議会公明会様 2 年 1 月 25 日

¥ 5832

*

但 あつて

上記正に領収いたしました 〒418-0026

静岡県富士宮市西小泉町5-1

有限会社 稲葉茶園

代表取締役

TEL 0544-27-0473
FAX 0544-27-0908

内 訳

税抜金額

消費税等

3/1

支 出 伝 票

代表者印

経 理
責任者印

項 目	資料購入費
金 額	32,780円
内 容	図書購入代
目 的	調査研究に必要なため
支 出 先	地図のオカダ企画
支払年月日	令和2年3月20日
その他特記事項 (参加者・人数等)	
ゼンリン地図 富士宮版 (1冊)	
領収書等貼付欄	
出納簿記入済 印	

領収証

No. _____

富士宮市 公明会 様

令和2年 3 月 20 日

金額

432780

収 入
印 紙内
消費税等但 地図のオカダ企画 (富士宮市) 印刷
上記正に領収いたしました

現金

ゼンリン地図・印鑑・ゴム印・印刷
地図のオカダ企画

代表者

〒213-0011 川崎市高津区久本3-6-3-1
イトウヨーカ堂ウラ
TEL <044> 833-3511
FAX <044> 833-3273

係